

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年5月17日
【四半期会計期間】	第101期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）
【会社名】	大王製紙株式会社
【英訳名】	Daio Paper Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役社長 佐光 正義
【本店の所在の場所】	愛媛県四国中央市三島紙屋町2番60号 （同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っています。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区八重洲2丁目7番2号
【電話番号】	（03）6895-1014
【事務連絡者氏名】	常務取締役 阿達 敏洋
【縦覧に供する場所】	大王製紙株式会社東京本社 （東京都中央区八重洲2丁目7番2号） 大王製紙株式会社大阪支店 （大阪市中央区備後町4丁目1番3号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年12月14日に提出いたしました第101期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）の四半期報告書の訂正報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、当該訂正報告書を提出するものであります。

なお、連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

訂正後の四半期連結財務諸表については、有限責任監査法人トーマツにより、再度四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第100期 第1四半期連結 累計期間	第101期 第1四半期連結 累計期間	第100期
会計期間	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成23年 3月31日
売上高(百万円)	96,638	100,328	410,159
経常利益(百万円)	1,722	881	5,665
四半期(当期)純損失( ) (百万円)	<u>56</u>	<u>1,296</u>	<u>18,121</u>
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	208	1,788	16,506
純資産額(百万円)	<u>132,316</u>	<u>112,566</u>	<u>115,591</u>
総資産額(百万円)	<u>691,683</u>	<u>686,465</u>	<u>672,786</u>
1株当たり四半期(当期)純損失 金額( )(円)	<u>0.45</u>	<u>10.48</u>	<u>146.36</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	<u>15.2</u>	<u>12.3</u>	<u>12.8</u>

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう。)は含まれていません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載していません。

4. 第100期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しています。

(訂正後)

回次	第100期 第1四半期連結 累計期間	第101期 第1四半期連結 累計期間	第100期
会計期間	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成23年 3月31日
売上高(百万円)	96,638	100,328	410,159
経常利益(百万円)	1,722	881	5,665
四半期(当期)純損失( ) (百万円)	<u>86</u>	<u>1,291</u>	<u>18,234</u>
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	208	1,788	16,506
純資産額(百万円)	<u>131,915</u>	<u>112,166</u>	<u>115,191</u>
総資産額(百万円)	<u>691,283</u>	<u>686,064</u>	<u>672,386</u>
1株当たり四半期(当期)純損失 金額( )(円)	<u>0.70</u>	<u>10.45</u>	<u>147.27</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	<u>15.1</u>	<u>12.2</u>	<u>12.7</u>

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう。)は含まれていません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載していません。
4. 第100期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しています。

## 第2【事業の状況】

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

#### (1)業績等の状況

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

連結売上高	100,328百万円	(前年同四半期比 3.8%増)
連結営業利益	2,534百万円	(前年同四半期比 30.4%減)
連結経常利益	881百万円	(前年同四半期比 48.8%減)
連結四半期純損失( )	<u>1,296百万円</u>	(前年同四半期比 - % )

#### (2)財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13,678百万円増加し、686,465百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金並びにたな卸資産の増加によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ16,703百万円増加し、573,898百万円となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加によるものです。

純資産は、112,566百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5%減少し、12.2%となりました。

(訂正後)

#### (1)業績等の状況

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

連結売上高	100,328百万円	(前年同四半期比 3.8%増)
連結営業利益	2,534百万円	(前年同四半期比 30.4%減)
連結経常利益	881百万円	(前年同四半期比 48.8%減)
連結四半期純損失( )	<u>1,291百万円</u>	(前年同四半期比 - % )

#### (2)財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13,678百万円増加し、686,064百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金並びにたな卸資産の増加によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ16,703百万円増加し、573,898百万円となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加によるものです。

純資産は、112,166百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5%減少し、12.2%となりました。

## 第4【経理の状況】

### 1【四半期連結財務諸表】

#### (1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	130,153	138,036
受取手形及び売掛金	93,952	91,968
たな卸資産	54,425	63,363
その他	12,035	11,945
貸倒引当金	407	1,738
<b>流動資産合計</b>	<b>290,159</b>	<b>303,575</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	71,208	70,518
機械装置及び運搬具(純額)	147,583	145,382
土地	89,943	89,976
その他(純額)	13,570	12,513
<b>有形固定資産合計</b>	<b>322,305</b>	<b>318,390</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	12,092	12,626
その他	2,969	2,923
<b>無形固定資産合計</b>	<b>15,061</b>	<b>15,550</b>
投資その他の資産	345,141	348,841
<b>固定資産合計</b>	<b>382,508</b>	<b>382,782</b>
繰延資産	118	107
<b>資産合計</b>	<b>672,786</b>	<b>686,465</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	42,430	43,131
短期借入金	62,320	62,770
1年内返済予定の長期借入金	80,713	81,740
未払法人税等	1,571	1,598
引当金	4,223	2,312
その他	53,696	57,384
<b>流動負債合計</b>	<b>244,954</b>	<b>248,938</b>
<b>固定負債</b>		
社債	35,560	25,510
長期借入金	425,736	4275,354
長期設備関係未払金	4,974	5,108
退職給付引当金	13,247	13,413
役員退職慰労引当金	1,240	1,119
環境対策引当金	358	358
関係会社事業損失引当金	1,501	1,501
その他	2,621	2,595
<b>固定負債合計</b>	<b>312,240</b>	<b>324,960</b>
<b>負債合計</b>	<b>557,195</b>	<b>573,898</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	30,415	30,415
資本剰余金	29,402	29,402
利益剰余金	45,384	43,567
自己株式	3,697	3,829
<b>株主資本合計</b>	<b>101,504</b>	<b>99,555</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	3,317	3,313
為替換算調整勘定	12,231	12,254
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>15,549</b>	<b>15,567</b>
少数株主持分	29,636	28,578
<b>純資産合計</b>	<b>115,591</b>	<b>112,566</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>672,786</b>	<b>686,465</b>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	130,153	138,036
受取手形及び売掛金	93,952	91,968
たな卸資産	54,425	63,363
その他	12,035	11,945
貸倒引当金	407	1,738
<b>流動資産合計</b>	<b>290,159</b>	<b>303,575</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	71,199	70,509
機械装置及び運搬具(純額)	147,578	145,377
土地	89,556	89,590
その他(純額)	13,570	12,512
<b>有形固定資産合計</b>	<b>321,904</b>	<b>317,990</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	12,092	12,626
その他	2,969	2,923
<b>無形固定資産合計</b>	<b>15,061</b>	<b>15,550</b>
投資その他の資産	345,141	348,841
<b>固定資産合計</b>	<b>382,108</b>	<b>382,382</b>
<b>繰延資産</b>	<b>118</b>	<b>107</b>
<b>資産合計</b>	<b>672,386</b>	<b>686,064</b>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,430	43,131
短期借入金	62,320	62,770
1年内返済予定の長期借入金	80,713	81,740
未払法人税等	1,571	1,598
引当金	4,223	2,312
その他	53,696	57,384
流動負債合計	244,954	248,938
固定負債		
社債	35,560	25,510
長期借入金	425,736	4275,354
長期設備関係未払金	4,974	5,108
退職給付引当金	13,247	13,413
役員退職慰労引当金	1,240	1,119
環境対策引当金	358	358
関係会社事業損失引当金	1,501	1,501
その他	2,621	2,595
固定負債合計	312,240	324,960
負債合計	557,195	573,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,415	30,415
資本剰余金	29,402	29,402
利益剰余金	44,536	42,723
自己株式	4,162	4,322
株主資本合計	100,190	98,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,317	3,313
為替換算調整勘定	11,227	11,250
その他の包括利益累計額合計	14,545	14,563
少数株主持分	29,545	28,510
純資産合計	115,191	112,166
負債純資産合計	672,386	686,064

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(訂正前)

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	96,638	100,328
売上原価	76,617	80,551
売上総利益	20,020	19,776
販売費及び一般管理費	16,380	17,241
営業利益	3,640	2,534
営業外収益		
受取利息	65	67
受取配当金	357	301
その他	652	587
営業外収益合計	1,076	956
営業外費用		
支払利息	2,146	1,958
その他	846	651
営業外費用合計	2,993	2,610
経常利益	1,722	881
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	46	0
その他	72	-
特別利益合計	118	1
特別損失		
災害による損失	6	545
投資有価証券評価損	263	29
貸倒引当金繰入額	-	1,331
災害損失引当金繰入額	-	186
その他	201	115
特別損失合計	471	2,207
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	1,370	1,324
法人税、住民税及び事業税	1,085	1,107
法人税等調整額	371	666
法人税等合計	714	441
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	656	1,766
少数株主利益又は少数株主損失( )	712	470
四半期純損失( )	56	1,296

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	656	1,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	561	25
為替換算調整勘定	303	3
その他の包括利益合計	865	21
四半期包括利益	208	1,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	925	1,314
少数株主に係る四半期包括利益	716	473

(訂正後)

## 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	96,638	100,328
売上原価	76,617	80,551
売上総利益	20,020	19,776
販売費及び一般管理費	16,380	17,241
営業利益	3,640	2,534
営業外収益		
受取利息	65	67
受取配当金	357	301
その他	652	587
営業外収益合計	1,076	956
営業外費用		
支払利息	2,146	1,958
その他	846	651
営業外費用合計	2,993	2,610
経常利益	1,722	881
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	46	0
その他	72	-
特別利益合計	118	1
特別損失		
災害による損失	6	545
投資有価証券評価損	263	29
貸倒引当金繰入額	-	1,331
災害損失引当金繰入額	-	186
その他	201	115
特別損失合計	471	2,207
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	1,370	1,324
法人税、住民税及び事業税	1,085	1,107
法人税等調整額	371	666
法人税等合計	714	441
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	656	1,766
少数株主利益又は少数株主損失( )	742	474
四半期純損失( )	86	1,291

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	656	1,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	561	25
為替換算調整勘定	303	3
その他の包括利益合計	865	21
四半期包括利益	208	1,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	955	1,310
少数株主に係る四半期包括利益	746	478

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額( )	0円45銭	10円48銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(百万円)	56	1,296
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額( ) (百万円)	56	1,296
普通株式の期中平均株式数(千株)	123,825	123,665

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(訂正後)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額( )	0円70銭	10円45銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(百万円)	86	1,291
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額( ) (百万円)	86	1,291
普通株式の期中平均株式数(千株)	123,825	123,665

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年5月17日

大王製紙株式会社

取締役会 御中

### 有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 北田 隆 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 吉井 修 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている大王製紙株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、大王製紙株式会社及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年12月12日に四半期レビュー報告書を提出した。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。